



第46期 報告書

自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日

Shape your future

高品質のITで顧客の事業発展に貢献する

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申しあげます。

このたび、第46期（平成25年2月1日から平成26年1月31日まで）の決算が確定いたしましたので、ここにご報告申しあげます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の積極的な経済・金融緩和により株高局面となり、企業収益や雇用情勢が回復基調で推移いたしました。その一方、近隣諸国との外交不安や新興国の成長鈍化等、海外景気の下振れリスクは解消されておらず、先行きについては楽観視できない状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、企業収益の改善に伴い、金融・製造業を中心にIT投資需要が持ち直し傾向にありましたが、依然、投資再開に慎重な企業も見受けられます。

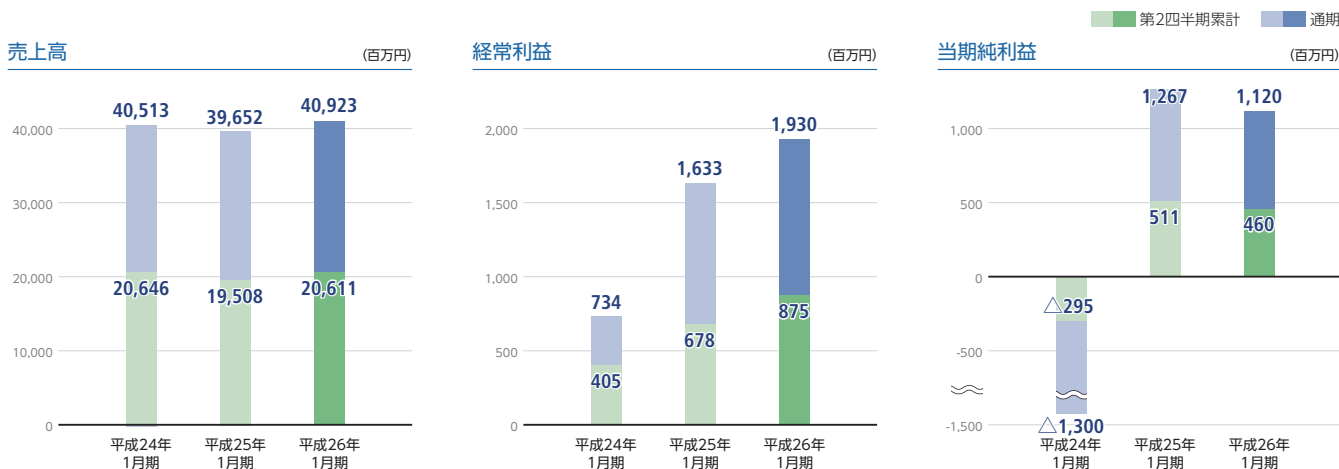
このような状況下、当社グループにおきましては、「高品質のITで顧客の事業発展に貢献する」の経営方針のもと、「品質を作る」「品質を保証する」「品質を維持する」をキーワードとして、サービス品質・生産性の向上、各事業セグメント間の連携強化による新規顧客の開拓と既存顧客の深耕、自社開発製品の付加価値向上および営業力強化によるシェア拡大に注力してまいりました。

とりわけ、認証印刷ソリューション「SmartSESAME® SecurePrint！」（スマートセサミ セキュアプリント）シリーズにつきましては、マルチベンダー認証印刷システム市場にて売上高シェアNo.1を獲得するなど、独自性・優位性の高い自社開発製品を市場に提供することができました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、スマートフォン市場の急速な事業環境変化の影響を受け、品質検証サービス分野の売上高が減少したものの、ハードウェアのリプレイス需要に伴う仕入販売の増加およびシステム構築サービス

これらの結果、当連結会計年度の業績は、スマートフォン市場の急速な事業環境変化の影響を受け、品質検証サービス分野の売上高が減少したものの、ハードウェアのリプレイス需要に伴う仕入販売の増加およびシステム構築サービス

連結財務ハイライト



分野の業績伸長等により、売上高は409億2千3百万円、前期比12億7千万円(3.2%)の増となりました。利益面については、増収および不採算案件減少に伴う売上総利益の増加ならびに事務所統廃合等の経費削減効果により、営業利益は19億5千6百万円、前期比2億3千5百万円(13.7%)の増、経常利益は19億3千万円、前期比2億9千6百万円(18.2%)の増となりましたが、繰越欠損金の解消に伴い法人税等が増加し、当期純利益は1億2千万円、前期比1億4千7百万円(11.6%)の減となりました。

なお、期末配当につきましては、株主の皆様への安定的な配当の継続を考慮いたしまして、1株につき10円(中間配当を含めた年間配当は20円)とさせていただきます。

当社グループは、刻々と変化する事業環境に対応すべく、これまで培ってきた技術力・提案力を活かし、お客様により一層魅力ある商品・サービスを提供し、既存事業の拡大なら

びに新たな成長事業の創出に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長

岩崎 宏達



代表取締役社長

田原 富士夫

事業の概況

品質検証サービス

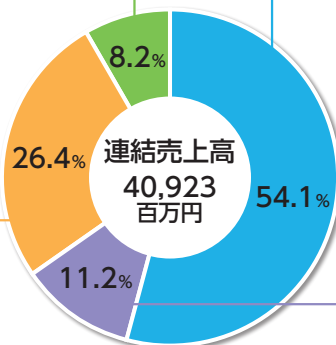
第三者の視座・視点に立った、検証、認証、評価等の品質マネジメントに関連するサービス

売上高 3,374百万円 (前期比 15.4%減)
営業利益 243百万円 (前期比 46.4%減)

IT基盤サービス

IT基盤の構築、運用、保守等のITライフサイクルマネジメントに関連するサービス

売上高 10,795百万円 (前期比 0.2%減)
営業利益 1,343百万円 (前期比 5.2%減)



システム構築サービス

金融業・自動車産業・製造業・情報通信サービス分野・ヘルスケア分野を中心に、高品質なIT技術とノウハウを核としたソフトウェア開発サービス

売上高 22,155百万円 (前期比 2.9%増)
営業利益 3,236百万円 (前期比 21.7%増)

ビジネス支援サービス

ICカード認証印刷、生産物流の最適化支援、ロボット動作・配置最適化支援等、自社独自の製品・サービスを核に顧客ビジネスの成長を支援するサービス

売上高 4,597百万円 (前期比 38.2%増)
営業利益 239百万円 (前期比 6.3%減)

特徴あるIT企業として存在感を高め、さらなる成長を目指す

2月1日に社長に就任いたしました田原富士夫でございます。

弊社は、お客様に対して常に「安心」「安全」なサービスのご提供を第一に考え、品質重視のシステムを心がけるとともに、さらに「快適」なIT環境をご提供し続けたいと考えております。お客様の事業発展のため、価値ある技術、価値ある製品・サービスでお応えすることが弊社の使命です。コーポレートスローガンとして掲げた「Shape your future」は、お客様の未来に貢献することで、弊社の未来が共にあることを意味しています。

上場企業としてより良き会社を目指し、お客様や株主の皆様のご期待に応えられるよう邁進していく所存でございます。今後も皆様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成26年4月



代表取締役社長
田原 富士夫

第46期ビジネスハイライト

● 第1 四半期 ● ● 第2 四半期 ●

平成25年

2月 | **告知** 沖縄フォーサイトが九州フォーサイトを吸収合併

3月 | **サービス** ビッグデータ活用に向け
高速大容量のストレージサービスを提供

決算 平成25年1月期 通期決算発表/説明会

4月 | **サービス** ベンチャー企業のMUJINと
産業用ロボット向けのサービス開発で業務提携 **1**

株主総会 第45回定時株主総会

イベント 「SecurePrint !
内覧会」を開催

1 MUJINと業務提携し
RoboDiA開発



5月

サービス PROVEQ、「Silk Mobile」を活用して
検証サービスを拡充

イベント 「組込みシステム開発技術展 ESEC」 **2**
「スマートフォン&モバイルEXPO スマホ春」に出展

告知 名古屋事業所移転

6月

決算 平成26年1月期 第1四半期決算発表

イベント 「RaLCロジスティクス戦略セミナー」を開催

イベント 「医療機器 開発・製造展 (MEDIX)」に
テスト自動化ソリューションを出展

7月

告知 フォーサイトシステム、
アウトソーシングセンターを開設

イベント 「アジア・シームレス物流フォーラム」にRaLCを出展



2 組込みシステム開発技術展に
検証サービスを出展

平成25年8月20日、(株)ミック経済研究所より発表された「セキュアプリントシステムの市場動向調査」にて、当社の「SmartSESAME® SecurePrint!」が平成24年度マルチベンダー認証印刷システム市場にて売上高シェアNo.1となりました。これを契機に同製品の認知度向上を図るべく、日本経済新聞(全国版)への全3回シリーズの啓発広告、東京メトロの各駅で配布されている情報紙メトロライトへの広告、都営地下鉄(浅草線・大江戸線・三田線)でのつり革広告掲載など積極的なプロモーション活動を展開しております。

PICK UP 1

日本経済新聞の啓発広告

▲ 獅紙奮迅編
(日本経済新聞 平成25年11月5日付)

▲ 紙上の空論編
(日本経済新聞 平成25年9月30日付)

▲ 衆人環紙編
(日本経済新聞 平成25年8月29日付)

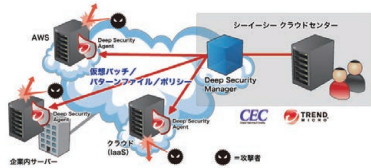
PICK UP 2

都営地下鉄のつり革広告

都営地下鉄 つり革広告
(浅草線・大江戸線・三田線 各1両/ 期間:平成26年1月~平成27年1月)

● 第3 四半期 ● ● 第4 四半期 ●

- 8月**
- 告知** コムスタッフが西テレ情報サイエンスを吸収合併
 - サービス** cloudappbase対応版セキュアブラウザ「KAITO」の提供開始
 - 告知** SecurePrint!、マルチベンダー認証印刷システム市場でトップシェアを獲得
- 9月**
- 決算** 平成26年1月期 第2四半期決算発表/説明会
 - イベント** 「RaLCCロジスティクス戦略セミナー」を開催
- 10月**
- イベント** 「スマートフォン&タブレット秋」にセキュリティ診断サービスを出展
 - サービス** トレンドマイクロ社とサーバー保護事業で協業 **3**



3 トレンドマイクロ社とサーバー保護事業で協業

- 11月**
- イベント** 「国際ロボット展」にRoboDIAを出展
 - イベント** 「MCPCモバイルソリューションフェア」にAndroid検証サービスを出展
- 12月**
- 決算** 平成26年1月期 第3四半期決算発表
 - サービス** BizVision U-Storage 高速転送パックの提供開始
 - サービス** イーセクター、NTTソフトウェアと特権ID管理パッケージの販売代理店契約を締結

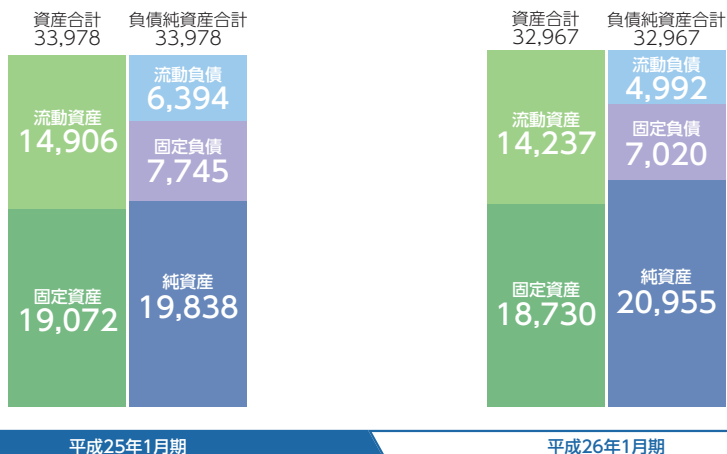
平成26年

- 1月**
- サービス** イーセクター、取引先とHULFTを繋ぐHULFT CONNECTION SERVICEを提供開始
 - イベント** 「Smart Energy Japan」に検証サービスを出展 **4**



4 Smart Energy JapanにてHEMSサービスの最新動向に関する講演を実施

連結貸借対照表の概要 (百万円)



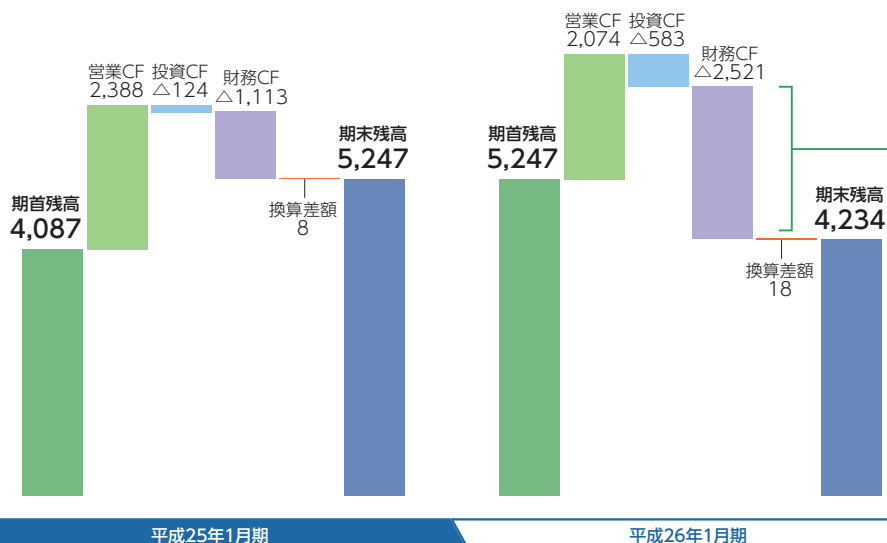
POINT 1 負債

借入金の返済やリース債務の減少などにより、有利子負債比率が12.7%低下し、21.8%となりました。

POINT 2 自己資本比率

負債の21億2千7百万円圧縮や当期純利益の11億2千万円計上などにより、自己資本比率が4.8%上昇し、62.0%となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



POINT 3 財務CF

長期借入金の返済18億3千9百万円やリース債務の返済3億3千1百万円などにより、前期比14億8百万円の減少となりました。

詳細な財務情報は当社ホームページで公開している決算短信でご覧いただけます。

会社の概要

(平成26年1月31日現在)

商号 株式会社 **シーイーシー**
Computer Engineering & Consulting, Ltd.
設立 昭和43年2月24日
資本金 65億8千6百万円
従業員数 2,415名(連結) / 1,653名(単体)

主なグループ会社

| 社名 | 資本金(百万円) | 出資比率(%) | 事業内容 |
|--------------------|----------|---------|------------------------|
| 連結対象子会社 | | | |
| フォーサイトシステム株式会社 | 250 | 83.2 | ソフトウェア開発 |
| シーイーシークロスメディア株式会社 | 200 | 50.0 | メディアミックスコンテンツ事業 |
| 株式会社イーセクター | 100 | 100.0 | パッケージ販売 |
| 株式会社シーイーシーカスタムサービス | 50 | 100.0 | ITサービス事業 |
| 大分シーイーシー株式会社 | 30 | 100.0 | ソフトウェア開発 |
| 株式会社コムスタッフ | 15 | 100.0 | 人材派遣業 |
| 株式会社宮崎太陽農園 | 10 | 49.0 | ITを活用した農畜産物の生産・販売 |
| シーイーシー(杭州)科技有限公司 | 120 | 91.7 | ソフトウェア開発・検証サービス |
| 持分法適用会社 | | | |
| コニカミノルタビズコム株式会社 | 300 | 34.0 | 情報機器に関連したITソリューションサービス |

役員および執行役員

(平成26年4月16日現在)

役員

| | |
|---------------|--------|
| 代表取締役会長 | 岩崎 宏達 |
| 代表取締役社長 | 田原 富士夫 |
| 常務取締役(常務執行役員) | 橋村 清海 |
| 常務取締役(常務執行役員) | 長田 一裕 |
| 常務取締役(常務執行役員) | 千葉 信和 |
| 取締役(執行役員) | 小田 恭裕 |
| 取締役(執行役員) | 河野 十四郎 |
| 常勤監査役 | 藤原 学 |
| 監査役 | 長濱 毅 |
| 監査役 | 中山 眞 |

執行役員

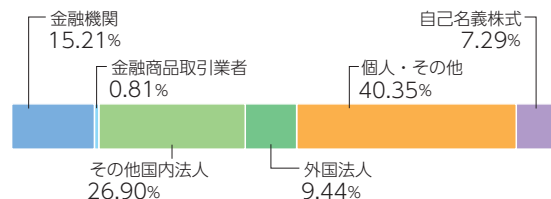
| | |
|------|-------|
| 執行役員 | 服部 豊 |
| 執行役員 | 立石 博 |
| 執行役員 | 廣田 雅博 |
| 執行役員 | 松本 一晃 |
| 執行役員 | 江上 太 |
| 執行役員 | 姫野 貴 |

株式の状況

(平成26年1月31日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式総数 18,800,000株
株主数 4,530名

所有者別株式分布状況



大株主

| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|---|-----------|---------|
| 1 ミツイワ株式会社 | 2,223,600 | 12.76 |
| 2 富士通株式会社 | 1,680,000 | 9.64 |
| 3 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 1,076,700 | 6.17 |
| 4 シーイーシー従業員持株会 | 1,076,000 | 6.17 |
| 5 岩崎宏達 | 563,200 | 3.23 |
| 6 日本フォーサイト電子株式会社 | 465,480 | 2.67 |
| 7 CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO | 239,900 | 1.37 |
| 8 日本生命保険相互会社 | 238,000 | 1.36 |
| 9 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 202,000 | 1.15 |
| 10 第一生命保険株式会社 | 200,000 | 1.14 |

(注) 持株比率は、自己株式(1,370,702株)を控除して計算しております。



当社ホームページのご案内

当社ホームページでは投資家の皆様のお役に立つさまざまな情報を公開しており、IR情報のページから「電子書籍版 株主通信」をご覧いただけます。

シーイーシーホームページ
<http://www.cec-ltd.co.jp/>



IR情報
<http://www.cec-ltd.co.jp/ir/>



「電子書籍版 株主通信」
閲覧の手順



- 1 シーイーシーのホームページにアクセスします。
- 2 トップページからグローバルメニューから「IR情報」をタップします。
- 3 サイドメニューに表示された「報告書」をタップします。
- 4 報告書の画面が表示されたら、「株主通信vol.2」をタップしてダウンロードします。
- 5 画面に表示された「iBooks」で開くをタップすると、株主通信が表示されます。

QRコードからの
アクセスはこちら



※閲覧可能な端末は、アップル社のタブレット端末「iPad」または「iPhone」となります。上記の手順にてダウンロード後、アプリケーション「iBooks」にてご覧ください。

※ファイル容量が大きいため、WiFi環境でのダウンロードを推奨いたします。

株主メモ

事業年度 2月1日～翌年1月31日

期末配当金
受領株主確定日 1月31日

中間配当金
受領株主確定日 7月31日

定時株主総会 毎年4月

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-782-031 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部 (証券コード9692)

公告方法 電子公告 公告掲載URL <http://www.cec-ltd.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三井住友信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本店でお支払いいたします。



〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南一丁目5番5号 JR恵比寿ビル
TEL.03-5789-2441 (代表)

記載の会社名および商品名等は、一般に各社の商標、または登録商標です。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

